本庄市社会福祉協議会

社協だより

発行日　平成30年９月15日

〒367-0052　本庄市銀座1−1−1
市民活動交流センター（はにぽんプラザ）内
TEL 0495-24-2755　FAX 0495-21-5516
社協ホームページ（リニューアルしました）
https://www.honjo-shakyo.or.jp/
社協フェイスブックもご覧ください。

NO.53

ハート
&
ハート



SAITAMA 出会いサポートセンター本庄OPEN！

目次 ～ contents ～

平成29年度事業報告・決算報告	2 3	ボランティア通信、募集・案内	9
赤い羽根共同募金運動のお知らせ	4	日赤活動資金、災害義援金報告	10
歳末たすけあい募金援護金申請のご案内	5	ヘルパーステーション、地域包括支援センターからのお知らせ	11
SAITAMA出会いサポートセンターのご案内	6 7	寄附の報告、生活支援整備事業の紹介、イベント情報等	12
夏のボランティア体験プログラム活動報告、ふれ愛祭サポーター募集	8		

編集・発行　社会福祉法人本庄市社会福祉協議会
社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しています。

事業報告・決算報告

ご協力いただきながら、各種事業に取り組んでまいりました。主な事業をご報告いたします。

地域福祉を支える担い手づくり

福祉教育・啓発活動の充実

学校のほか様々な場所で、福祉教育の機会づくりに取り組み、啓発活動を充実します。

・福祉教育推進事業

「総合的な学習の時間」支援等、小・中学校13校において26回の出前講座を行いました。また、各種イベント等で、市民への福祉教育の機会提供に努めました。

出前講座に参加した児童・生徒数　のべ1,633人

・小中学生ボランティアスクール

市内の小・中学生にボランティア体験の機会を提供し、体験活動を通じて思いやりの心を育みました。

参加者数　97人

地域をつなぎ、支える担い手との連携強化

地域内での幾重にも連なる人的な見守りのネットワークづくりを推進しています。

・配食サービス事業

世帯の安否確認及び見守りを目的として、一人暮らしの高齢者に配食サービスを行いました。

世帯数　323世帯　2,685食

・高齢者世帯等安否確認事業

見守りが必要な世帯を対象に、生活物品等を月1回直接手渡しで配布しながら、孤立防止と安否確認を行いました。世帯数　1,018世帯

・活動者導入促進事業

自治会による地域見守り活動を支援し、活動者等の名称による地域の見守り役としての人員配置を推進しました。活動者　1,314人

ボランティアの育成・支援

ボランティア活動の拠点として、「本庄市ボランティアセンター」を設置し、ボランティアコーディネーターが様々なボランティア業務に対応しています。

・市民向け各種ボランティア講座の開催

27メニュー、合計515人の方々が各種ボランティア講座に参加されました。

みんなで助け合い、支え合うしくみづくり

交流の場や機会づくり

自治会や民生委員・児童委員協議会等の地域を支える団体などと連携し、市民同士が支え合い、見守り合う、自立した地域の活動を支援しています。

・サロン活動支援事業

生きがいや仲間づくり、健康づくり等を目的にして、ふれあいいきいきサロン活動や障害を持っている方等の福祉サロン活動に対して助成・支援しました。

登録サロン（ふれあいいきいきサロン）50か所　1,518人、（福祉サロン）4か所　119人

・地域会食事業

高齢者を対象に、ふれあいの増進、いきがいづくり等を目的に会食会を開催しました。

のべ20会場　参加者数787人

平成29年度

本庄市社協では「本庄市地域福祉活動計画」に基づき、住民や関係機関、団体等のみなさまに

地域の生活を支えるしくみづくり

相談・情報提供体制の充実

個別課題に対応した相談窓口を開設して市民生活の福祉の向上に努めています。

・各種相談事業

「心配ごと相談」毎週月曜日（本庄会場）第1・3月曜日（児玉会場）
「結婚相談」第1・3水曜日及び奇数月の第3日曜日
「介護の悩み相談」第2・4金曜日　「成年後見相談」第2・4火曜日

地域での自立生活支援

すべての市民が誰でも住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができる地域づくりを目指し、様々な事業を展開しました。

・日常生活自立支援事業

軽度の認知や障害によって、日常の契約や金銭管理など判断能力に不安のある人を対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭の管理等を行いました。

・成年後見事業

意思決定が困難な方等に対し、法人による成年後見事業を行いました。また、市民後見人養成講座（フォローアップ）を開催しました。法人成年後見　4件

福祉サービスの充実

地域住民・関係機関・団体等と連携し、支援を必要とする人へ適切なサービスが提供される体制づくりを目指し、各種事業を推進しました。

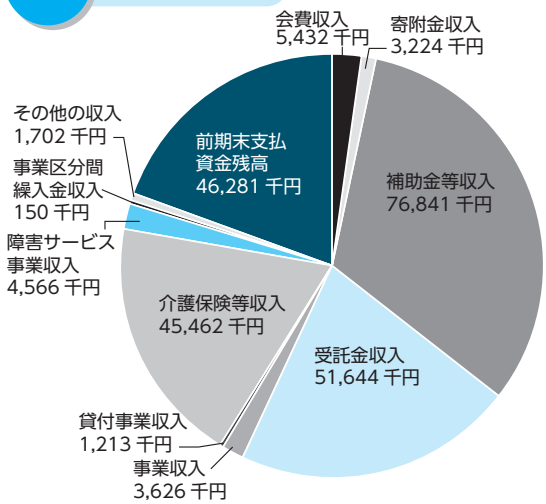
・在宅福祉有償家事援助サービス事業

在宅の高齢者世帯や障害者世帯等を対象に、掃除や買い物等の家事全般、外出介助等の支援を有償で提供する、住民参加型のサービスを提供しました。利用者数　58人　協力員数　41人

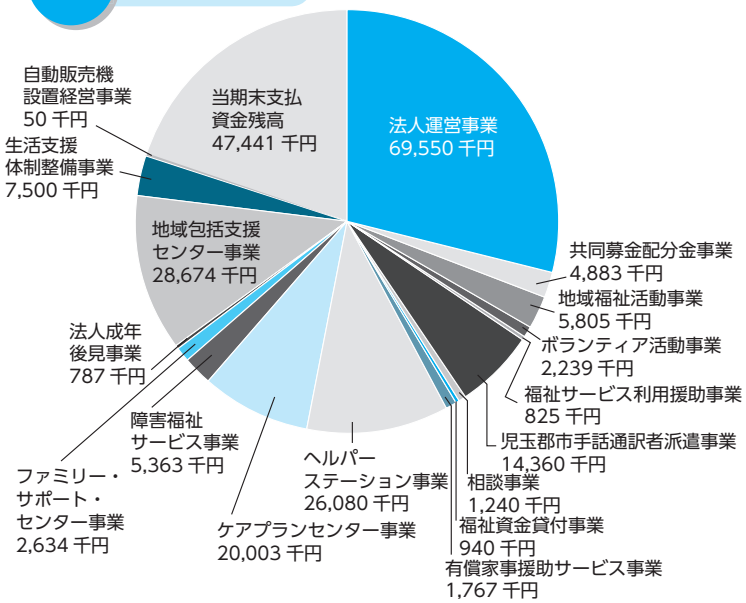
・ファミリー・サポート・センター事業

子育ての手助けを必要とする人と、子育ての援助ができる人を結び、一時的な育児援助活動を有料で行う会員組織活動を推進し、また、会員相互の交流等を図りました。会員数　320人

収入 240,141千円



支出 240,141千円



赤い羽根共同募金運動が始まります

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に始まります。埼玉県共同募金会の支会が本庄市社会福祉協議会に設置されており、集められた募金は、本庄市内及び埼玉県内の福祉のために活用されています。

赤い羽根共同募金とは

赤い羽根共同募金は、非営利の民間福祉活動を財政的に支援する寄附募集で、お預かりした募金は福祉団体や施設に配分されています。また、法律（社会福祉法）で共同募金会以外の団体は行えないことや、募集期間は厚生労働大臣が定める期間に限ること、なども決められています。ただし、大規模災害発生時には、災害義援金の受け付けをします。

赤い羽根共同募金は地域福祉に役立てられます

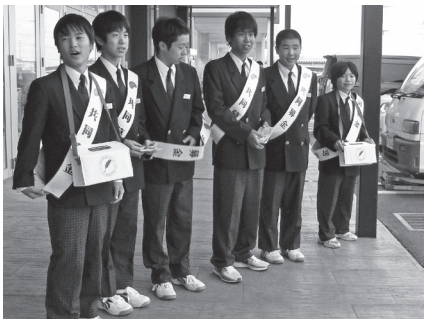
赤い羽根の募金活動は、じぶんのまちを良くするために使われています。寄せられた募金のすべてを埼玉県共同募金会へ送金し、本庄市へ総額70％が配分されました。配分金は、サロンの運営や、市内の小中学校で実施する「福祉教育」、各種ボランティア活動などに有効に使わせていただいております。

残りの30％は、県内の福祉施設や団体の支援に充てられており、車両や建物の整備に使われております。市内では、別表のとおり配分されました。

赤い羽根共同募金は計画募金

赤い羽根共同募金は、運動を始める前に募金を必要とする施設や団体から要望を受けます。要望をもとに、募金の使い道の計画を立てる計画募金です。その計画から各市町村の目標額が設定されます。埼玉県共同募金会本庄市支会でも目標額と一世帯あたりの目安額を設け、募金運動を実施しています。

しかし、募金は強制ではありません。募金の趣旨をご理解いただき、ご協力いただける範囲内でお願いいたします。



昨年度街頭募金の様子
（児玉中学校生徒会のみなさん）

赤い羽根募金の取り組み

戸別募金…各自治会を通して市民のみなさまにご協力をお願いする募金です。

街頭募金…駅前や店先など、人が集まるところで募金への協力を呼びかけます。

学校募金…市内の小・中・高等学校の児童・生徒へ協力を呼びかけます。

職域募金…企業・各種団体などで働くみなさまに募金をお願いします。

個人大口・法人募金…趣旨をご理解いただき、ご協力をいただく募金です。

配分について

埼玉県共同募金会には、助成先を決定するための「配分委員会」が市民の参加のもと設置されています。

本庄市内における平成29年度赤い羽根共同募金の配分状況

●社会福祉法人本庄市社会福祉協議会

福祉サロン事業、福祉教育推進事業、障がい者作品展、小地域活動推進費、聴覚障害者支援活動、視覚障害者情報支援活動
福祉車両・車いす貸出事業など　　3，863，000円

●社会福祉法人ほほえみ会　ほほえみ子どもの国保育園

研修棟改築工事　　3，500，000円

「歳末たすけあい募金」による援護金申請のご案内

『つながり ささえあう みんなの地域づくり』を目指して行われる「歳末たすけあい募金」の中から、生活困難のために支援を要する世帯に対して援護金を贈呈します。

今年度も援護金を希望される世帯は申請書の提出が必要となります。

対象世帯

本庄市に住所を有し世帯全員が市県民税非課税世帯で次の①又は②のいずれかに該当する世帯
※ただし、生活保護受給世帯及び施設等の入居者を除く
①家族の中に障害者手帳（身体1・2級、療育Ⓐ・A・B、精神1・2級）をお持ちの方のいる世帯
②70歳以上の高齢者のみの世帯

申請方法

申請書は下記申請書をご利用いただくか、社会福祉協議会（本所・支所）・本庄市役所生活自立支援課の窓口にありますので、申請書に必要事項を記入・押印の上、封書にて本会宛てに郵送、もしくは社会福祉協議会の窓口にご持参ください。
※障害者手帳をお持ち方で郵送される方は手帳のコピーを添付してください。
窓口までご持参いただける方は障害者手帳をお持ちください。
※援護金の交付決定については、審査の上決定し、後日ご連絡をいたします。

受付期間

平成30年９月20日（木）から平成30年11月15日（木）まで（当日消印有効）
受付時間は午前８時30分から午後５時15分（土日祝日は受付できません）
※期日は厳守してください。

---------- 切り取り線 ----------

歳末たすけあい募金援護金申請書 ※締め切り平成30年11月15日（木）まで

平成30年　　月　　日

社会福祉法人本庄市社会福祉協議会会長　様

申請者　住　　所
氏　　名
（世帯主）
電話番号

下記の通り申請します。

（全員を記入捺印してください）世帯状況	氏　　名	生年月日	続柄
	印	明・大・昭・平　年　月　日	世帯主
	印	明・大・昭・平　年　月　日	
	印	明・大・昭・平　年　月　日	
	印	明・大・昭・平　年　月　日	
	印	明・大・昭・平　年　月　日	
	印	明・大・昭・平　年　月　日	

下記の委任状に必ずご記入ください

委　任　状

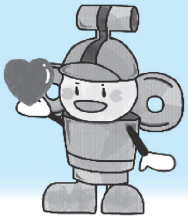
本庄市長　様

代理人　本庄市銀座1丁目1番1号
社会福祉法人本庄市社会福祉協議会会長

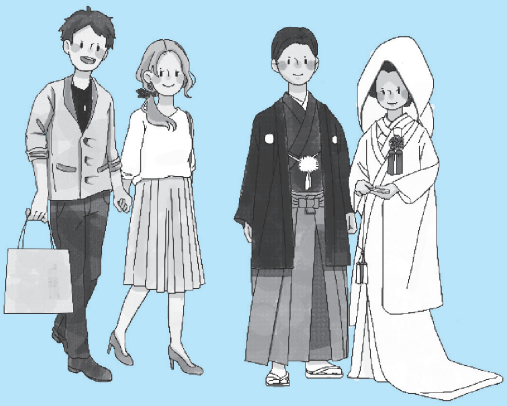
私たち（上記記載全員）は上記の者を代理人と定め、次の事項を委任します。
〇市県民税課税状況に関する調査の件（世帯全員）
〇生活保護法による保護状況に関する調査の件

※　個人情報の取り扱いについて：申請書にご記入いただいた個人情報は、この事業以外には使用いたしません。

センター本庄OPEN！



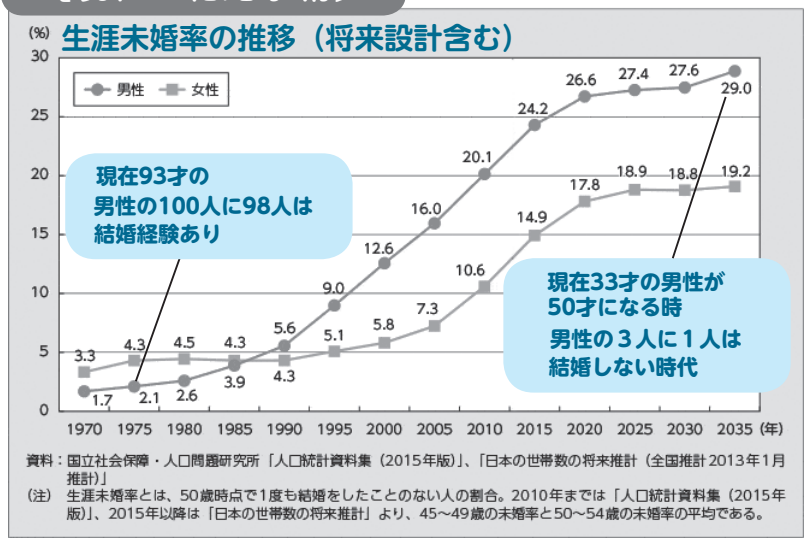
埼玉県の公的な結婚支援センターです。
是非ご利用ください。



4．交際、そしてご結婚

お引き合わせ後、お互いに交際意思がある場合は交際がスタート！交際中も丁寧にフォローします。

〔現在の結婚事情〕



資料：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集（2015年版）」、「日本の世帯数の将来推計（全国推計 2013年1月推計）」
（注）生涯未婚率とは、50歳時点で1度も結婚をしたことのない人の割合。2010年までは「人口統計資料集（2015年版）」、2015年以降は「日本の世帯数の将来推計」より、45～49歳の未婚率と50～54歳の未婚率の平均である。

センター本庄では、婚活イベントやセミナーを通して、お二人の素敵な出会いも応援します。
相談員もフォローします。
安心してご利用ください！



センター本庄開設日時・会場

開設日時　毎週水曜日及び日曜日　午後１時～５時（予約制）

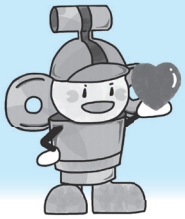
会　　場　本庄市銀座１－１－１　（はにぽんプラザ２階活動室C）

おことわり

・ご希望の条件の方とのお見合いの実現を必ずお約束するものではありません。あらかじめご了承ください。
・お引き合わせ後、交際するかどうかの判断は、ご自身で行ってください。
・会員規約に違反する場合、入会をお断り、または会員登録を抹消することがあります。あらかじめご了承ください。

ご登録・ご利用に関する詳しいお問合せ先

ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター事務局
☎048-789-7721　✉ info@koitama.jp
センター本庄の運営に関するお問合せ先　本庄市社会福祉協議会　☎0495-24-2755



本庄から始まる幸せづくり　恋と結婚応援します

SAITAMA出会いサポート

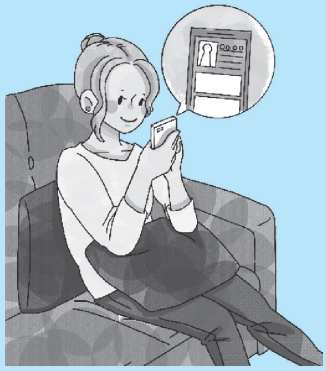
ＳＡＩＴAMA出会いサポートセンター本庄は、結婚を誠実に希望する独身男女に出会いの場を提供する８月１日にオープンし、本庄市社会福祉協議会がセンター本庄の実施主体となり、運営を行います。

登録から交際・ご結婚までの流れ



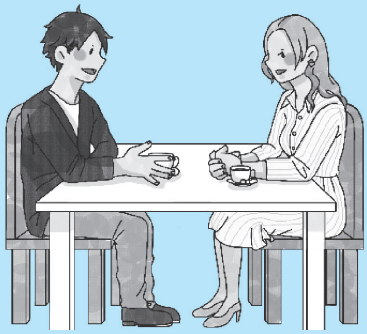
１．利用登録

ホームページより来所予約・本人情報を仮登録し、予約日時に来所。スマホよりプロフィール入力、登録料の支払い等を行い本登録が完了。



２．マッチング

スマホで登録者を閲覧。お会いしたい相手をみつけ、お引き合わせを申し込み。AIによる相性のいい相手を自動配信する機能もあります。



３．お引き合わせ

システムにより2人のお引き合わせの日時を調整します。安心してお引き合わせを行えるよう、センターで2人をサポートします。

登録条件・利用登録料

登録条件

1 結婚を希望し、自ら婚活する意思のある20歳以上の独身男女
2 埼玉県内に在住、在勤、又は近い将来埼玉県へ移住をお考えの方
3 スマートフォンをお持ちの方

利用登録料

15,000円（税込、登録期間2年間）※本庄市在住の方等は10,800円でご利用可能（また、お住まいの市町村または、お勤めの企業・団体がSAITAMA出会いサポートセンター協議会会員になっている場合も10,800円）

登録方法・入会手続きに必要なもの

●本籍地の市町村が発行する「独身証明書」（発行から3か月以内のもの）
●写真付きの身分証（運転免許証・パスポートなど）
●入会登録料（15,000円または10,800円）
●写真2枚（本人のみが写っている3か月以内に撮影したもの。バストアップ1枚（必須）とプライベート1枚（任意））
●所得証明書、確定申告書の控え、源泉徴収票（いずれかの年収が確認できるもの）のうちいずれか1点。

～POINT～
写真は重要です！笑顔の素敵な写真が好感度UPに繋がります！

夏のボランティア体験プログラム活動報告

ボランティア活動のきっかけづくりとして、夏のボランティア体験プログラム2018を実施しました。
今年は、延べ187人が参加しました。









各プログラムにご協力いただきました施設、ボランティアの皆様
お忙しい中、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

ふれ愛祭サポーター募集

毎年、多くの人でにぎわう「ふれ愛祭」でのボランティア活動です。障害者施設等の出店ブースで、販売などのお手伝いをしていただける人を募集します。利用者さんやお客さんと触れ合いながら、一緒にお祭りを盛り上げませんか。

日　時　10月14日（日）午前11時～午後３時
場　所　シルクドーム周辺
対　象　中学生以上
人　数　10名程度
持ち物　昼食、飲み物、タオル、動きやすい服装
申　込　９月18日（火）から電話にて受付開始
問　合　本庄市ボランティアセンター
☎２４－２７５５

ボランティア
初心者も大歓迎★

次のステップに！
夏ボラの参加を逃してしまった方に！

ボランティアを始める前は、自分には難しいかなと思いましたが、職員のみなさんが親切に教えてくださり、とても楽しく活動することができました。
ワークキャンプひまわり参加　高校２年・男性

夏のボランティア体験プログラム参加者の感想

施設の中で利用者さんがどんなことをして過ごしているかを知る良い機会になりました。夏休み期間中の少しの時間ですが、お手伝いが出来て良かったです。
高齢者施設ボランティア参加　中学２年・女性

ボランティア通信

２０２０年東京パラリンピックでも注目！

～ユニバーサルスポーツ“ボッチャ”をご存知ですか？～

障害の有無に関わらず、子どもからお年寄りまで楽しむことができるユニバーサルスポーツ“ボッチャ”は、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ６球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競うスポーツです。障害によりボールを投げることができなくても、勾配具（ランプ）を使い自分の意思を介助者に伝えることができれば参加でき、パラリンピックの正式種目としても注目が高まっています。



ボランティアスクールでの指導の様子

本庄市ボランティアセンター登録団体「本庄ボッチャの会」では、障害のある方の支援、そして誰でも楽しめるボッチャの魅力をたくさんの人に広めていきたいと、定期的にボッチャの練習会や福祉施設、ボランティアスクール等への出張指導を行っています。

「ボッチャ体験・交流大会」参加者募集！
日時：12月1日(土)午前10時～午後１時
会場：本庄総合公園シルクドーム
対象：どなたでも
問合・申込
本庄ボッチャの会（原嶌）
☎090-7835-6434

「本庄ボッチャの会」定例練習会
毎月第３土曜日　午後１時30分　本庄東公民館にて
どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ！

募集・案内

お申し込みは、本庄市社会福祉協議会　☎２４－２７５５

介護者リフレッシュ事業

介護者のみなさん「介護のため外出の機会が少ない」「自分の介護の話を聞いてほしい」といった思いをされたことはありませんか？介護者同士の交流を通してリフレッシュしていただきます。

日時　10月18日（木）午前８時30分～午後５時
行先　石和温泉ほか（山梨県）
定員　22名（先着順）
費用　1,000円（昼食代）
申込　９月25日（火）より、電話でお申込みください。



障がい者作品展

障害者週間に合わせて「障がい者作品展」を開催します。皆様お誘い合わせのうえお出かけください。また、障害のある個人の方も出展いただけますので、出展を希望される方はご連絡ください。

日時　12月６日（木）～８日（土）
午前10時～午後４時（８日は正午まで）
会場　本庄市役所1階　市民ホール
内容　絵画、書道、陶芸作品等
出展　障害者施設、放課後等デイサービスなど
※個人で出展を希望される方は、10月31日㈯までにご連絡ください。詳細をお伝えします。

本庄市ファミリー・サポート・センター事業

親子のためのオペレッタリサイタル

楽しいひとときをお過ごしください。

日時　12月15日（土）午後１時開場　１時30分開演
会場　本庄市役所６階　大会議室
対象　市内在園児・市内小学生とその保護者
定員　150名（応募多数の場合は抽選）
内容　東京成徳大学深谷高等学校進学コース保育系のみなさんによる演劇・歌
費用　無料
申込　11月12日（月）から21日（水）までに電話または右記のQRコードよりお申込みください。



日本赤十字社 Japanese Red Cross Society 平成30年度日赤活動資金実績報告

平成30年度の日赤活動資金募集運動は５月を強調月間として自治会、民生委員・児童委員協議会をはじめ、多くの市民の方々や企業、団体のみなさまのご協力をいただき、4,782,700円の実績額を得ることができました。たくさんの募金をお寄せいただき本当にありがとうございました。お寄せいただいた募金は、災害援助等さまざまな事業に役立てられています。

自治会一覧表

（単位：円）

自治会名	金額	自治会名	金額	自治会名	金額	自治会名	金額
宮本町	202,000	田中	22,100	西富田	185,700	田端	23,500
泉町	59,400	上仁手	13,500	四方田	30,300	秋山	25,500
上町	36,300	都島	14,400	東今井	36,500	風洞	19,000
照若町	133,200	山王堂	25,800	西今井	42,400	東小平	19,000
七軒町	129,700	沼和田	37,000	共栄	4,800	西小平	20,200
仲町	20,300	小島	241,000	長浜町	38,800	太駄上	8,600
本町	166,100	小島南	143,100	鍛治町	20,300	太駄中	5,600
南本町	123,700	万年寺	57,500	児玉上町	30,000	太駄下	4,700
台町	232,600	下野堂	110,000	児玉仲町	18,300	河内	12,000
末広町	168,800	杉山	3,800	新町	24,200	稲沢	5,200
諏訪町	236,700	新井	9,700	連雀町	9,100	元田	10,200
朝日町	243,000	三友	9,000	児玉本町	81,200	蛭川	58,400
鵜森	15,600	本田	28,500	下町	120,000	下真下	11,000
傍示堂	18,500	新田原	53,700	第一金屋	49,900	児玉共栄	19,400
牧西	35,800	久下塚	21,200	第二金屋	61,500	上真下	33,000
小和瀬	21,700	けや木	104,500	第三金屋	30,200	吉田林	103,600
宮戸	16,500	四季の里	87,500	長沖	36,600	入浅見	18,700
堀田	21,200	栗崎	39,700	高柳	25,500	下浅見	29,400
滝瀬	11,000	西五十子	72,200	飯倉	20,500	高関	5,000
仁手	20,300	東五十子	20,500	宮内	23,200	合計	4,521,200
下仁手	12,000	東富田	11,000	塩谷	22,600		
久々宇	18,700	曙	98,200	保木野	10,600		

法人・団体・個人一覧

（単位：円）

（紙面の都合上5,000円以上ご協力いただいた方々を掲載しています。敬称略・順不同）

・旭産業㈱	10,000
・児玉化学工業㈱埼玉工場	10,000
・埼玉ひびきの農業協同組合	20,000
・DOWAハイテック㈱	10,000
・富士機工㈱本庄工場	10,000
・真下建設㈱	20,000
・本庄市民生委員・児童委員協議会	89,500
・沖電気工業㈱本庄工場	10,000
・上武病院	10,000
・タツムテクノロジー㈱	10,000
・本庄福島病院	10,000
・横尾建設㈱	10,000

現在募集中の災害義援金情報について

日本赤十字社 Japanese Red Cross Society

義援金の募集に際しては、多くの市民のみなさまから温かい善意をお寄せいただき、厚く御礼申し上げます。みなさまからお寄せいただいた義援金額は、次のとおりです。なお、日本赤十字社にお寄せいただいた「義援金」は、被災県に設置される義援金配分委員会に全額送金され、同委員会で定める配分基準に従って被災者へ届けられます。

今までお預かりした義援金について報告いたします。

※送金額は８月31日現在

◆平成３０年７月豪雨災害義援金
合計　1,019,008円　平成30年12月31日(月)まで受付

◆平成３０年大阪府北部地震災害義援金
合計　17,132円　平成30年９月28日(金)まで受付

◆平成２８年熊本地震災害義援金
合計　5,807,732円　平成31年３月31日(土)まで受付

◆平成３０年米原市竜巻災害義援金
合計　1,758円　平成30年９月28日(金)まで受付

◆平成２９年7月5日からの大雨災害義援金
合計　211,596円　平成30年９月28日(金)まで受付

◆東日本大震災義援金
合計　66,793,750円　平成31年３月31日(土)まで受付

心のこもったサービスを提供します！

ご利用ください！本庄市社会福祉協議会ヘルパーステーション

生活力アップサポートサービス事業

要支援の方、基本チェックリストにより事業対象者に該当した方が、自立した生活を営むために、利用者と一緒にホームヘルパーが、日常生活上の支援を行います。

生活援助…掃除、調理、買い物、洗濯　等

訪問介護事業

介護認定を受けた方に、ホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助を行います。

身体介護…入浴、排泄、食事介助、更衣介助　等

家事援助…掃除、調理、買い物、洗濯　等



同行援護事業

視覚障害のある方の外出支援を行います。

外出支援…通院、買い物、散歩　等

お気軽にご相談ください。みなさまのご利用をお待ちしております。

ヘルパーステーション登録ヘルパー募集

登録ヘルパーとして一緒に働いてみませんか？

初心者大歓迎！ヘルパー２級以上、視覚障害者ガイドヘルパー研修修了者、早朝、夕方及び土日活動できる方は特に歓迎いたします。

サポート体制も万全です。お気軽にお問合せください。



勤務地　本庄市内

仕　事　訪問介護（身体介護、生活援助）・同行援護・移動支援

資　格　ホームヘルパー２級以上又は介護職員初任者研修修了者、要普通免許

賃　金　＊土・日・祝日・年末年始は増額あり　＊交通費別途支給あり

時　間　午前７時～午後９時（希望考慮の上調整）

お問合せ　本庄市社会福祉協議会ヘルパーステーション☎２４－８００８

本庄西地域包括支援センターからのお知らせ

平成30年度　介護者教室のご案内

「最期まで　自分らしく　生きるために」

自分や、自分の家族は、人生の最期に何を望むのか。
最期まで、自分らしい人生を生きぬくために、今できることを考えます。



日　　時：11月28日（水）午後１時30分～午後３時30分
会　　場：はにぽんプラザ　活動室Ｅ
参 加 費：無料
申　　込：10月25日（木）から下記へ電話または直接お申込みください。

お問合せ　本庄西地域包括支援センター本庄市社会福祉協議会　☎２２－７０８８

たくさんの善意 あ り が と う（平成30年6月1日～平成30年8月31日）

※順不同・敬称略

氏名・団体等	摘要（円）
埼玉土建本庄西分会	2,976
埼玉土建本庄南分会	5,000
岡部悦子	1,000
茂木カラオケ教室	25,423
堀越正雄	10,000
井古田カラオケ愛好会	52,141
(株)関口組	20,500
童謡で心を紡ぐ会	9,466
吉岡一彦	9,000
中西勝美	30,000
匿名2件	10,352

氏名・団体等	摘要（円）
(一社)ライフネットいかっこ	生活支援物資
井上瑞枝	生活支援物資
恵南クリニック	生活支援物資
児玉商工会女性部	生活支援物資
(株)高橋設備	生活支援物資
岡部悦子	生活支援物資
匿名7件	生活支援物資
埼玉ワールドマスト㈱	冷却スカーフ
みのり絵手紙クラブ	友愛通信用絵手紙多数

ありがとうございました

※上記のほか、使用済み切手・ベルマーク等寄贈いただいた物品を施設等各収集団体へお送りいたしました。ご協力ありがとうございました。

生活支援体制整備事業

～みんなで支えあい　笑顔あふれる　本庄市～　の実現を目指して…

生活支援体制整備事業とは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域における支え合い・助け合い活動を広げていこうという取り組みです。この取り組みを進めていくために「協議体」という地域づくりのための話し合いの場が設けられています。

「協議体」には、市町村全域で地域づくりを考えていく「第１層協議体」と、日常生活圏域（中学校区域）において、より地域の実情に応じた住民主体の支え合い活動を進めていく「第２層協議体」があります。

本庄市では、７月12日（木）に第２層生活支援体制整備協議体４か所が発足し「合同発足式」を開催しました。発足式には、第１層協議体メンバーも参加し、公益財団法人さわやか福祉財団岡野氏を講師にお迎えして「地域支え合いの仕組みづくり」について講演いただきました。その後各協議体のメンバーで目指す地域像について話し合いを行い、活発な意見が飛び交いました。

今後は、協議体メンバーと生活支援コーディネーターが、地域のサロン等へ伺い、みなさんの声を聴かせていただきます。



生活支援物資の寄附にご協力ください

生活困窮等に関する相談の中で、諸事情により、今日・明日の食べ物がない方が来所されることがあります。その際には、その方の状況によって、ご寄附いただいた生活支援物資の中から組み合わせをして、次回相談までの期間（3～5日間分程度）の食品を活用させていただいています。

賞味期限１か月程度の期間があり、常温保存できるものがございましたら、是非ご協力をお願いいたします。

社会貢献活動の一環として、地域の福祉活動に取り組んでみませんか？

＊現在、缶詰・レトルト食品などが大変不足しています。



人事異動

退職

平成30年3月31日付

主任ホームヘルパー

金田洋子

平成30年6月24日付

手話通訳者兼コーディネーター

田村真弓

～イベント情報～

第21回ひまわりフェスティバル開催

日時　10月20日(土) 午前10時～午後４時　＊雨天決行

会場　ひまわり自立支援センター(本庄市今井1037-1)

内容　自主製品の販売・模擬店・ステージ発表など

問合　本庄ひまわり福祉会　☎25-6600

＊ボランティア募集＊

お手伝いいただけるボランティアを募集しています。詳しくはお気軽にお問合せください。

歩む会主催「秋のフリーマーケット」開催

日時　11月17日(土)午前10時30分～午後１時30分

＊雨天、荒天の場合は中止

会場　本庄総合公園　芝生広場

内容　フリーマーケット、模擬店(障害者作業所製品、日用品、リサイクル品など)、太鼓同好会による演奏

問合　山ばと作業所　山部　☎21-7273

＊フリーマーケット出店者受付中＊

1スペース(2m×2m) あたり500円の管理手数料が必要です。詳しくはお気軽にお問合せください。